

日本多胎支援協会主催

日本中どこでも、安心してふたご・みつごを産み育てることができる社会のために

第2回 産前・産後サポート事業 活用推進 WEB 講座

# 多胎妊産婦支援の拡充に向けて

厚労省は、昨年度新規事業として「産前・産後サポート事業」に、多胎妊産婦への支援のためのメニュー①多胎ピアサポート事業、②多胎妊産婦サポーター等事業を創設し、また令和3年度は支援をさらに拡充しています。これを受け、この機会に支援への取り組みが始まった自治体も多くあり、また「具体的な支援事例について聞いてみたい」という声も、当協会にたくさん寄せられました。

そこで、今回の活用推進講座では、厚労省担当課からの行政説明と先進事例のご紹介を、オンデマンド配信いたします。

ふるってご参加のうえ、ぜひ地域での活用や多胎家庭支援の推進にお役立てください。



【内容 約60分】

**行政説明 ● 厚生労働省こども家庭局母子保健課**  
(山川律子氏 母子保健指導専門官)

**先進事例 ● 久留米市**

(対馬真弓氏 久留米市子ども未来部こども子育てサポートセンター・保健師)

**先進事例 ● 宝塚市**

(小西亜紀氏 宝塚市健康福祉部健康推進室健康推進課・保健師)

申込みをされた方に、WEB アドレスと資料をメールにてお送りします (配信日程までお待ちください)。

【配信日程】

2021年 **7月1日(木) ~ 7月15日(木)**

**オンデマンド講座 ●参加費無料 ●要申込 (締切6月30日)**

【対象】 多胎妊産婦支援「産前・産後サポート事業」の担当者、専門職、支援団体、その他この事業に関心のある方

【申込】 <https://ws.formzu.net/fgen/S54725620/>



一般社団法人  
**日本多胎支援協会**  
Japan Multiple Births Association

〒651-2242  
兵庫県神戸市西区井吹台東町 3-2-8-202  
TEL&FAX 078-992-0870  
<http://jamba.or.jp>  
Email: [jamba@jamba.or.jp](mailto:jamba@jamba.or.jp)